

## 青空がつづくかぎり

糸満市立真壁小学校三年 松島 永実斗

ぼくは今、小学三年生  
まい日が 楽しい そして、ハッピー  
だって  
花を見ると、え顔になる  
やさしい気もちになる、  
みんなが元気だと  
うれしい、楽しい  
お友だちが、  
「いっしょにあそぼう。」  
って声をかけてくれる。  
ぼくには、ゆめがある。  
ゆめにむかって  
ど力している。  
おじいちゃんか  
「いいね。すごいね。」  
って言ってくれる。  
ある日、  
おじいちゃんから聞いたよ  
むかし、むかしに  
せんそうがあったこと  
国と国のけんかがあったこと  
花はやけて、かれてしまったこと  
お友だちとあそぶことも  
ゆめをもつこともできなかつたことを  
いつも いつも  
こわい思いをしていたことを  
青い空は、見えなかつたことを  
まっくらなところで  
ずっとすごしたことを  
花も、え顔も見られなかつたことを  
だから、ぼくはね

思ったよ  
青空がつづくかぎり  
え顔いっぱいいられるように  
やさしさいっぱいいようって。